

まいちゅう あい・ちゅうドより

令和2年2月
第107号

寒がた1月もすぎ、早2月、日も長くなり、日差しも強く感じる今日この頃です。いつもお来店頂きありがとうございます。

私、美原店 青果担当の轟沢です。今年もろくにお願いいたします。昨年は災害の多い年でした。こじて災害の少ない平和な年でありますように祈るばかりです。

さて今年の私の目標は、4文字熟語で表します、『真実一路』です。春、商売の道を目指して、オホーツクの丘田色から単身で、活気ある釧路へ…。あの頃、青年都市と呼ばれ、夜にむかひ歌舞伎街は人、人人、で溢れ、それはもう、すごいござねていました。この街で元気張つてみゆうこれが私の商売人としての始まりです。振りかえれば、青果一筋、早く、半世紀以上になります。その真はまだコンビニもなく、△商店が今のコンビニ位で多く、各地域にあり、市場も活気有り、今何倍もの野菜、果物が競りにかけられ、それはもう、すごい活気でした。取り扱い商品も随分変りました。今では夏冬問係なく、好きなものを自由に食べられる、良い時代が矢張りきました。今年、心掛けているのが、お客様に信頼できる店と売り場づくりです。特に私の大好きな果物コーナー更に充実に力を注ぎ、おいしい果物を投入、皆様に喜んで頂けるよう頑張りますのでよろしくお願ひ致します。



いつもご利用して頂き、ありがとうございます。

芦野店 蔬菜担当の中下です。

寒い日は、体の暖まる鍋焼きうどんが好きです。お餅やちまきほうれん草などトッピングします。

当店手作りの野菜たき揚げもおすすめです。具材は、玉ねぎ・人参・春菊とシンプルですが、とっても美味しいです。

日々 蔬菜担当者、切磋琢磨（仲向同士お互い励まし合）向上すること

します。
どうぞ当店ご利用下さいませ。
ご来店お待ちしています。



インフルエンザだけでなくコロナウィルスも、
こまめに手洗い、うがいは欠かせません。
マスクはレズでも、目だけは一所懸命守らで!



スズヤ
書店

3月の
岸本店長の
おすすめ本

『なんと! ようひんてん』 石川基子(著) 講談社 1,540円(税込)

品揃えもそこそこなら、この洋品店一番の売りは試着室です。特殊機能を備えた椅子や靴、不思議な洋服を身につけて冒険ができるのです。やはり施設地の違う洋品店で遊びに行ってみたいのです。子どもだけでなく大人も楽しめる遊園地や永遠です。にタクティカルゲーブル等ものが現実になっている時代ですか。このような絵本を見るとまたまたアラケな絵本の世界でも夢か広がる素敵なお題かで可能性を感じます。



いつも当店をご利用頂きありがとうございます。

星が浦店レジ担当坂口です。

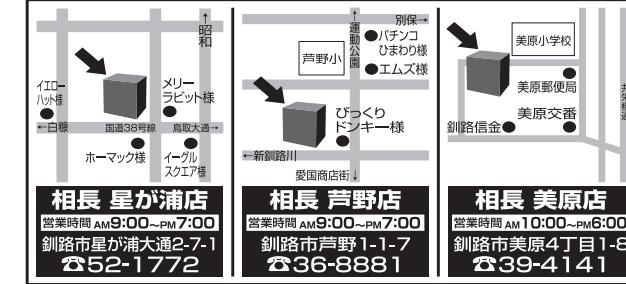
曆の上では立春ですが、釧路はまだ寒い日が続きますネ!

私の思い詠ぶ好きな「四字熟語」ですが、私は「初志貫徹」意味は、初めに心に決めた志を最後まで貫き通することです。

今年は、水中ウォーキングを月に10回はやろうと決めましたが、年明け早々に左肩の調子が悪く、病院通いです。(苦笑)

今の時期は、寒いので自然と身体に力が入りやすね!

そんな時は、やっぱりお鍋等で温かい食べ物で身体を芯から温めたいですね。



会長通信 No.14 季節の話題



冬と季節を分ける節分を過ぎると、寒さがピークを越え
日の長さと温さが少しづつ増していくよう嬉しくなります。

今年、当社は働き方改革の一環として、40年以上続いた伝統の新年交歓会を取りやめ、正月休みを10日間としました。確かにサービス業という生業は、人の休んでいる時間が稼働時間と言われる一面がありますが、昨今の行き過ぎた便利性の追求から、一步下がってしっかり本質を見直し、仕事に誇りをもって取り組む事で、良い仕事や接客に繋がると思っています。ただ、社内のコミュニケーションを図る意味でも全社員が集う場が必要ですので、時期を変えて楽しい企画を考えています。

という事で、お正月は家族揃った大晦日よりゆったりと過ご事が出来たのですが、帰省した子供達の食べたい物の要望が多く、今は減量に苦しめている毎日です(苦笑)

家では定番の野菜と餅たっぷりの蕎麦や鮭丼、おせんべいを用意。外に出では釧路らーめん、味噌そばに両駅寿司、珍しいにお酒と食ひほ飲んで飲んで食いつの波状攻撃で理性も奪光です。

でも食べられるという事は、何にも負けない事であり、その事を伝える仕事についているのは自分の生き方にあります。

今年も一年、笑顔で美味しいの提供に努めます。合掌